

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：平成 31 年 1 月 19 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」白金高輪校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守しパーティションで棲み分けをして、適切なスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令を遵守した職員配置をしています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			入口に段差は無く車イスでも問題ありません。また児童の刺激になるものを置かないよう環境整備をしています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			どの職員も自主的に PDCA サイクルに参画できる職場づくりをしています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			評価表の結果をまとめて会議を開き、保護者の意向を把握しました。今後の業務改善に生かしていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで自己評価の結果を公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後は第三者による外部評価を検討していきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			内部研修・事例検討会を行い職員の資質向上に努めています。外部研修にも積極的に参加しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			適切なアセスメントを行い、子どもの様子や保護者との面談などをふまえた上で、放課後等デイサービス計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			法人で定めたアセスメントシートを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			リーダーを選出し、リーダーを中心に職員全体で活動プログラムを立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			支援計画に基づいて、複数の指導員が様々な支援に取り組むようになっています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			対象児童の特性に合わせて、課題を設定しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別療育だけでなく、必要に応じて小集団療育に取り組んでいます。今後は放課後等デイサービス計画にも明記していきます。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			リーダーを中心にミーティングを行い、その日の予定や役割分担等を確認しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			重要事項はその日のうちに情報共有し、翌日のミーティングで振り返りをします。全員が発言することで様々な気づきが共有できるようになっています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録は欠かさずに取り組んでいます。記録はファイリングして見返せるようになっており、支援の検証・改善につなげています。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを行い、本児に適した計画であるかを判断しています。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			ガイドラインに沿って支援を行っています。	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児発管、またはその子どもに主に関わった指導員が、障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に参画しています。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		本事業所は送迎を行っていないので、学校と直接連絡を取り合うことはありません。学校の年間計画・行事予定などは保護者を通じて情報共有をしています。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○		現在医療ケアが必要な子どもの受け入れはありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○		本事業所の児童発達支援から放課後等デイサービスへ移行する子どもに関しては情報共有できています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○		まだ本事業所から卒業後に障害福祉サービスへ移行した例がありませんが、今後このような場合は支援内容等の情報提供をしていきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか				○	放課後等デイサービスでは専門機関との連携が不十分なので、連携を図っていきます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか				○	限られた時間での個別支援のため、交流の機会はありません。可能であれば、交流の機会を模索していきます。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○				区の関係機関連携研修や事業所連絡会などに参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				支援後の保護者との振り返りを、子どもの発達状況や課題の共通理解の場として、大切にしています。
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○		支援後の振り返りや個別面談などで保護者への支援はしていますが、今後はペアレント・トレーニング等も取り入れていきます。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				初回支援時の契約の際に丁寧な説明を心掛け、ご不明な点が無いようにしています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				支援後の振り返りや個別面談で対応しています。今後も保護者の相談に適切に応じ、情報提供をしていきます。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか				○	現在は保護者同士の連携支援はありません。保護者のニーズを踏まえて対応していきます。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付窓口を設けており、契約時に説明しています。苦情があった場合は迅速かつ適切に対応しています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			行事予定や連絡事項は、教室内に掲示をしています。またホームページでも、日々の活動の様子などを情報発信をしています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			契約時に「個人情報に関する同意書」を交わしています。同意書に基づき、個人情報の取り扱いには十分に注意しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			メモやカードなどで視覚化する、事前に電話連絡を入れるなど、個別に対応をしています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域住民を招待できるような行事をやっておりませんが、地域に「きらり」を知ってもらうための広報活動を心掛けていきます。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			緊急時の対応については契約時に説明しています。職員は各マニュアルの内容を熟知して、事業所の運営に当たっています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に防災訓練を実施しており、可能な限りで子どもや保護者の方にも参加してもらっています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			法人内の研修で、人権擁護・虐待防止研修を行いました。この研修で学んだことを、日々の運営に生かしています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	人権擁護・虐待防止研修の中で、やむを得ない場合の身体拘束について確認をしています。やむを得ない身体拘束が想定される場合は、子どもや保護者に説明し同意を得てから計画に記載するようにします。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	本事業所は支援の中で食事の提供がありませんが、支援中にアレルギー症状が出ないとも限りませんので気を付けていきます。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事業所内でヒヤリハット事例を記録しています。記録内容は事業所内での事故防止のために共有しています。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

職員配布数 4 回答数 4

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：平成 31 年 1 月 19 日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」白金高輪校

保護者等数（児童数）21(21) 回収数 17 割合 80.9 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	1	0	(ご意見)広くも狭くもない。運動系の活動の場合には十分とはいえない。 時間当たりの定員が増えなければ不満は無い。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	1	0	(ご意見)個性豊かな職員で子どもも楽しんでいる。 多動性のある子の場合、職員一人では危なく感じる。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	3	1	(ご意見)段差が無い。一階なので問題は無い。 目立って配慮されているようには感じなかった。 学習机と椅子の設置をお願いします。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	17	0	0	(ご意見)指導員がいつも、保護者の意見をたずねてくれます。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	15	2	0	(ご意見)その日により内容が変わるので、子ども自身も自分がやりたいことを発言する機会があるのでよい。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	7	8	(ご意見)わからない。 機会は無いが、特に必要もない。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	0	0	(対応)丁寧な説明を心掛け、ご不明な点が無いようにします。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	0	0	(ご意見)支援後の振り返りの中で、常に子どもの学習内容と+aで話し合いが行えていて助かっています。きょうだい児への配慮に感謝しています。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	1	0	(ご意見)毎回話し合いがあるので、理解ができていると思う。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	7	8	(ご意見)機会は無いですが、特に必要でもないです。 時間があれば開催してほしい。必要ない。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	5	0	(ご意見)わからない。そういった状況になったことがない。 (対応) 相談・申入れについては迅速に対応する体制を取っており、苦情受付窓口も設置しています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	2	0	(ご意見)帰りに今日の様子をいろいろ教えていただきありがとうございます。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	5	3	(ご意見)ホームページがあるのなら見てみます。 (対応) 保護者の方にわかる形で掲示をしていきます。ホームページで情報発信していることも伝えていきます。
非常時	⑭	個人情報に十分注意しているか	16	1	0	(対応)個人情報に関する同意書に基づき、個人情報の取扱いに気を付けていきます。
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	2	0	(対応)緊急時対応については契約時に説明しています。 職員は各マニュアルを熟知して業務に臨んでいます。

等 の 対 応	⑬	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	4	0	(ご意見)近所なので、子どもはどこへ行くのかよく知っていると思います。 (対応)定期的に防災訓練を行っています。
	⑭	子どもは通所を楽しみにしているか	16	1	0	(ご意見)行きたくないと言ったことはありません。 慣れてきてルーティンの一つになっています。
満 足 度	⑮	事業所の支援に満足しているか	17	0	0	(ご意見)マンツーマンでの対応、親も様子を確認できるのが良いと思います。急な要望にも対応していただいています。 子どものニーズに沿った支援だと思っています。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。